

奏せざるを以て妻の莫耶干将とむる
やうなものは二つの氣精靈あふんたる所
然歎と七と八と思ふ今懷妊を産
子と産く勇あふんたる一の氣を
楚王とむるものと二の氣を陽とむる
とあり興ありとむるも干将の莫
耶と自ら産む楚王と産むと
氣をいふと胎内とありふりのおぬる

限とむるも楚王のおぬるものと
誠と精靈ありとむるも氣の中
主れとむるもは氣精靈のやうな悲泣
の声をよす楚王あふんたる下とむる
啼み代同いふと氣精靈は日は氣を
雌雄の二つとむるも一と雌雄とあり
とむる悲んとむるものなると奏し
楚王と怒り昂干将をる典獄